

平成 22 年度当初予算 重点的な取組別概要
< 重点事業 >

くらし 10 : 不法投棄等の是正・防止対策の推進 (主担当部 : 環境森林部)

< 重点事業の目標 >

生活環境保全上の支障やそのおそれがある産業廃棄物の不適正処理事案について、住民の安全・安心を確保するために必要な措置を行うとともに、こうした不適正処理事案が発生しないよう監視体制を強化し、不法投棄等の未然防止をはかります。

また、県内企業の産業廃棄物や災害廃棄物を適正に処理するために必要となる管理型最終処分場の確保を推進します。

< 構成事業 (担当部局) >

- (1) 不法投棄等の是正事業 (環境森林部)
- (2) 不法投棄等未然防止強化事業 (環境森林部)
- (3) 最終処分場確保事業 (環境森林部)

< 重点事業の事業費 >

(単位 : 千円)

	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
策定時の見込額 1	339,303	221,000	90,000	86,000
予算額等 2	437,547	207,239	1,023,652 (9,828)	1,070,120

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額。「(1)不法投棄等の是正事業」の事業費 (計画策定時に行政代執行に着手していなかった事案の支障等の除去に係る費用) および、「(3)最終処分場確保事業」の事業費 (H20 年度以降) は、策定時には未定であったため見込額に含んでいません。

2 H19,20 年度は決算額、H21 年度は予算現額、H22 年度は予算要求額。21 年度の下段括弧書きは 20 年度からの繰越額で予算現額の内数。

< 重点事業の数値目標 >

数値目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
不法投棄件数の削減率 (不法投棄件数)	目標値	-	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%
	実績値	- (30 件)	16.7% (25 件)	23.3% (23 件)		

新たに確認された産業廃棄物不法投棄発生件数の H18 年度を基準とした削減率

< 構成事業の目標 >

事業目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1) 不適正処理事案に対する対応件数	目標値	-	11 件	11 件	10 件	10 件
	実績値	9 件	11 件	11 件		
(2) 監視・指導件数	目標値	-	3,200 件	3,200 件	3,200 件	3,200 件
	実績値	3,152 件	3,212 件	3,592 件		
(3) 新規処分場整備率	目標値	-	-	-	2.0%	29.0%
	実績値	-	-	-		

< 進捗状況（現状と課題） >

- ・ 過去の産業廃棄物の不適正処理事案のうち、生活環境保全上の支障やそのおそれがある事案については、原因者等に措置命令を発出するなど、速やかに是正措置を講じさせ、原因者等がこの措置を講じない場合には、必要に応じて行政代執行による支障等の除去を進めるなどしていますが、引き続き対応しなければならない事案があります。
- ・ 不法投棄等の不適正処理を未然防止するため、平成 19 年度から監視カメラの整備等により、監視体制の強化を進め、不法投棄件数は漸減しています。しかし、なお不法投棄等は後を絶たないことから、その未然防止の徹底をはかるため、引き続き厳しい監視・指導が必要です。
- ・ 産業廃棄物及び災害廃棄物の受け皿を確保するため、廃棄物処理センターによる新たな管理型最終処分場の整備を進め、平成 24 年度内の一部供用開始を目指します。

< 平成 22 年度の取組方向 >

産業廃棄物の不適正処理事案のうち、生活環境保全上の支障やそのおそれがある事案について、原因者等に支障等の除去を命じるとともに、現在実施している行政代執行を継続することにより、支障等の除去措置を進めます。また、継続的なモニタリングが必要な事案については、地下水等の調査を行います。

不法投棄等の未然防止に向けては、県による処理業者等の指導に加えて、市町や森林組合との連携や、監視カメラの活用等により監視体制を強化するとともに、産業廃棄物の適正な処理の推進に関する条例に基づく保管場所の届出等の指導を進め、排出事業者、処理事業者等の監視・指導を行います。

廃棄物処理センター事業として行う管理型最終処分場の整備については、本格的な造成工事に向けて財政的な支援を行います。

< 主な事業 >

環境修復事業

【基本事業名：41103 産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の是正・未然防止の推進】(事業(1))

予算額：(21) 612,074 千円 (22) 234,644 千円

事業概要：桑名市五反田事案の汚染浄化や四日市市内山事案の硫化水素の除去を行うとともに、グリーンニューディール基金を活用した調査を行います。また、鈴鹿市稻生事案の環境修復後の管理を行います。

不法投棄等未然防止強化事業

【基本事業名：41103 産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の是正・未然防止の推進】(事業(2))

予算額：(21) 5,940 千円 (22) 8,878 千円

事業概要：不法投棄等の重点監視の強化をはかるため、早期発見、早期是正を行うことに重点を置き、監視カメラ通報システムを充実させるとともに、関係機関とのさらなる連携推進をはかり、不適正な処理事案に対し、迅速、適切な対応を行います。

最終処分場確保事業

【基本事業名：41102 産業廃棄物の適正処理・再生利用の推進】(事業(3))

予算額：(21) 166,457 千円 (22) 669,875 千円

事業概要：企業活動から発生する産業廃棄物や災害時における廃棄物の受け皿を目的とした管理型最終処分場の本格的な造成工事に向けて、事業主体である財団法人三重県環境保全事業団に対し必要な支援を行います。